

東北マリンサイエンス拠点形成事業
「海洋生態系の調査研究」公開シンポジウム

東北の海は どうなったか？

<プログラム>

1. 開会挨拶：文部科学省
2. 基調講演：我々は何をすべきか～復興における森と海～
C. W. ニコル（Clive William Nicol：作家・環境保護活動家・探検家）
3. 東北の海はどうなったか
 - 3-1. 海の生き物はどうなったか ー漁業再生への取り組みー
原 素之（東北大学）
 - 3-2. 海の環境はどうなったか
永田 俊（東京大学）
 - 3-3. ガレキはどうなったか
藤原義弘（海洋研究開発機構）
4. パネルディスカッション
モデレーター：瀧澤美奈子（科学ジャーナリスト）
パネリスト
碓川 豊（岩手県大槌町長）
鈴木公義（宮城県女川町会議員）
木島明博（東北マリンサイエンス拠点形成事業代表・東北大学）
文部科学省
5. 閉会挨拶：田中 克（東北マリンサイエンス拠点委員会主査
（財）国際高等研究所チーフリサーチフェロー）

日時：2013年11月15日（金）13:30-17:00

場所：東海大学校友会館（開場 13:00）
東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞ヶ関ビル 35 階

定員：180 名 事前に WEB サイトより
参加お申し込みください。

入場無料

主催：東北マリンサイエンス拠点形成事業
東北大学・東京大学・海洋研究開発機構
文部科学省
後援：復興庁

URL：http://www.i-teams.jp/symposium2013



Tohoku Ecosystem-Associated
Marine Sciences, since FY2011

東北マリンサイエンス拠点形成事業
ー海洋生態系の調査研究ー



文部科学省

交通のご案内

- ・地下鉄銀座線「虎ノ門駅」5番・11番出口より徒歩3分
- ・地下鉄日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」A13出口より徒歩5分
- ・地下鉄丸の内線「霞ヶ関駅」A4出口より徒歩8分
- ・地下鉄南北線「溜池山王駅」8番出口より徒歩5分
- ・地下鉄有楽町線「桜田門駅」2番出口より徒歩6分

問い合わせ先：独立行政法人海洋研究開発機構 TEAMS シンポジウム事務局
電話：046-867-9603 メール：teams-info@jamstec.go.jp

